

## てがたんレポート Vol. 4 No. 4 (2007年4月：通巻37号)

- ・ 観察コースと内容：鳥の博物館（コース案内と花の雌雄概要説明）→3・5・15号線歩道→香取神社→水神山古墳脇の小径→横断歩道を渡り藤棚（ウラシマソウの花、アケビの花、ギシギシとスイバの話）→手賀沼遊歩道→遊歩道脇の芝生広場（桜に集まる鳥の話、ドングリでトトロをつくろう、まとめとお知らせ後解散）
- ・ 観察日時／天気：2007年4月14日（土）10:00～12:00／晴れ
- ・ 参加人数：32人（うち小学生2人）
- ・ 観察案内&記録ボランティア・スタッフ（敬称略・五十音順）：青木義尚、小野寺喜四郎、染谷迪夫、弘実さと子、古川克彌、水上香苗、村松定雄、保田行弘、湯瀬一栄
- ・ 鳥博職員：岡 廣志、斉藤安行

・ 今回のテーマ  
桜に集まる鳥&植物の雌雄花  
・ 案内人  
古川克彌さん

### 観察記録ー4月に観察した生き物リスト

#### ★観察した生き物

【鳥類】 カイツブリ、カワウ、コサギ、アオサギ、カルガモ、コガモ、コジュケイ（声）、キジ（芝生広場付近の土手上）、オオバン、コチドリ（フジ棚付近の田んぼ）、セグロカモメ、キジバト、コゲラ（声）、ツバメ（「てがたん」では今年初認）、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ（フジ棚付近&芝生広場付近）、ツグミ、ウグイス（声）、シジュウカラ（遊歩道の桜の樹上）、ヤマガラ（声）、メジロ、ホオジロ、アオジ（遊歩道沿いの藪の中）、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、コムクドリ（フジ棚付近の樹上）、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス

【は虫類】 ニホンカナヘビ

【両生類】 トウキョウダルマガエル、ニホンアマガエル、ウシガエル

【昆虫】

・ チョウの仲間：ベニシジミ、モンシロチョウ、アゲハ

・ ハチの仲間：ニホンミツバチ（香取神社入口のイチョウに巣造り）

【クモの仲間】 オニグモ

【植物】

・ 花：ノミノフスマ、ノミノツツリ（生育場所や形態のちがいを観察）、スミレ、スミレの変種？、タチツボスミレ、ニョイスミレ（ツボスミレ）、シナレンギョウ（チョウセンレンギョウとのちがいなど確認、植栽）、ツルニチニチソウ、ウラシマソウ雄花&雌花（可逆的性転換の話）、アオキの雄花&雌花（雌雄異株）、ムベ雄花&雌花（アケビの仲間で雌雄異花、植栽）、サンショウ雄花（雌雄異株）、サルトリイバラ雌花（雌雄異株）、ヒサカキ雄花（雌雄異株）、トウダイグサ、オニノゲシ、コハコベ、ゲンゲ、タガラシ、ケキツネノボタン、カキドオシ、オオジシバリ、ホトケノザ、オオイヌノフグリ、タチイヌノフグリ、ヒメオドリコソウ、セイヨウタンポポ、ナガミヒナゲシ、スズメノテッポウ（草笛が出来る！）、タネツケバナ、ヘビイチゴ、ヤブヘビイチゴ、ライラック（植栽）、モクレン（植栽）、ギシギシ、スズメノヤリ、サクラの仲間（オオシマザクラ、栽培品種名：ソメイヨシノ、カンザン、ウコン、フゲンソウなど）

・ 材料持ち込み特別解説：ウラシマソウの雄花&雌花、アケビの雄花&雌花、スイバの雄花&雌花

# 4月の観察アルバム



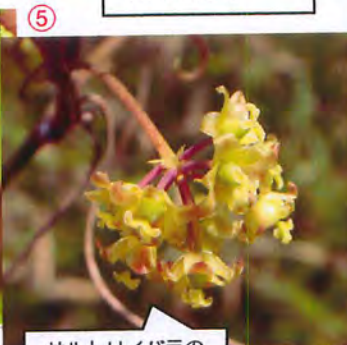
② 雌しべの花柱が長い  
シナレンギョウ



③ 斜面沿いにあった  
ウラシマソウ



④ サンショウの  
雄花（雌雄異株）



⑤ サルトリイバラの  
雌花（雌雄異株）



⑥

ウラシマソウの性転換、  
アケビの雌雄花、ギシギ  
シとスイバの見分け・・・  
古川さんからいろいろ教  
わりました。



スイバは  
ここが矢尻型

ギシギシ（左）とスイバ（右）  
の葉。もう迷いません！



⑦

トウダイグサが見つかり  
ました。茎を折ると、  
白い液体が出ます。

保田さんが、ドングリト  
トロをプレゼントしてく  
れました。



ドングリで造った  
トトロ型の人形



ヘビイチゴ（上）と  
ヤブヘビイチゴ（下）  
の偽果（表面つぶつ  
ぶ＝果実のしわの有  
無に注目！）

3種類のスミレが見られました（左から）  
スミレ、タチツボスミレ、ニオイスミレ



①

④

⑧



⑩

シジュウカラ（雌）がサ  
クラの樹上で餌を探して  
いました



①

⑦

もう迷わないノミノツツリ  
（左）とノミノフスマ（右）



⑪



⑨